


## 3 学期始業式

- 3年生の面接練習より

➤ 「どんな大人になりたいですか？」

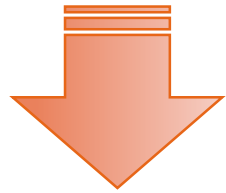


➤ 人の役に立ちたい

➤ 世の中に貢献したい

➤ 人の役に立つ方法は様々

主に



➤ 「職業」を通して  
人の役に立つ＝貢献する

考えてみると

➤ 世の中は「貢献」で成り立っている

例えば、教室の中だけを見渡しても「誰かの貢献」ばかり

- 今座っている机・椅子を作ってくれる人
- 校舎を建ててくれる人
- 給食に出るお米や野菜を育ててくれる人
- それを調理し、運んでくれる人
- 発電して明かりを点けてくれる人

- 病気になったら治療してくれる人
- 町の安全を守ってくれる人
- ○○を教えてくれる人
- より快適な生活が出来るための研究をしている人
- みんなが楽しめる作品を作ってくれる人
- スポーツや芸能で皆を楽しませ、時に夢や感動を与えてくれる人
- おいしい食事を提供してくれる人

「世界は誰かの仕事で出来ている」

- 誰もが「職業」という形で世の中に「貢献」している（対価をいただきながら）
- 世の中がうまく回っていくように、それぞれの人が「役割」を果たしている
- 「貢献し合う」ことで世の中は成り立っている

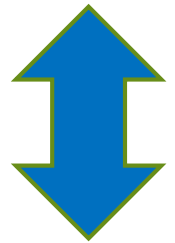
Give & Take



では、皆さんは、大人になったらどうやって  
世の中に貢献したいですか



自分で選ぶことが出来る



でも、必ず「その道」で貢献できるとは限らない

だから

- 望んでいる道に進むためには  
「目標」が必要

- 目標とは、どちらの方向に向かえばいいのかという道標
- 目的地を決めることで進む方向が見えてくる

\*目標を立てるときに気を付けたいこと①

- 今の自分に合った目標になっているか
- 今の自分に必要な目標になっているか

学習

部活動

将来

生活

人間関係

\*目標を立てるときに気を付けたいこと②

- 自分が、心の底では何を大切にしているのか、何が好きかを考えながら

# 目標の決め方も重要 → どの目標がいい？

【例】 35ページの計算ドリル

➤ 「とにかく頑張る！」



「近い目標」の方が「計算能力」も「やればできる」という気持ちも高まった

➤ 「1日5ページ」



何度も達成感を味わえる

➤ 「7日で35ページ」



数字が入っていた方がいい  
そして、ハードルが低い方が  
取り組みやすい

人に宣言すると心が  
折れづらい

# 「1年の計は元旦にあり」

- 気持ちも新たに
- 具体的で実行可能な  
目標と計画を定め
- 継続して努力を

旅立ちの時

3 学期授業日数：43日

3月11日が「旅立ちの時」

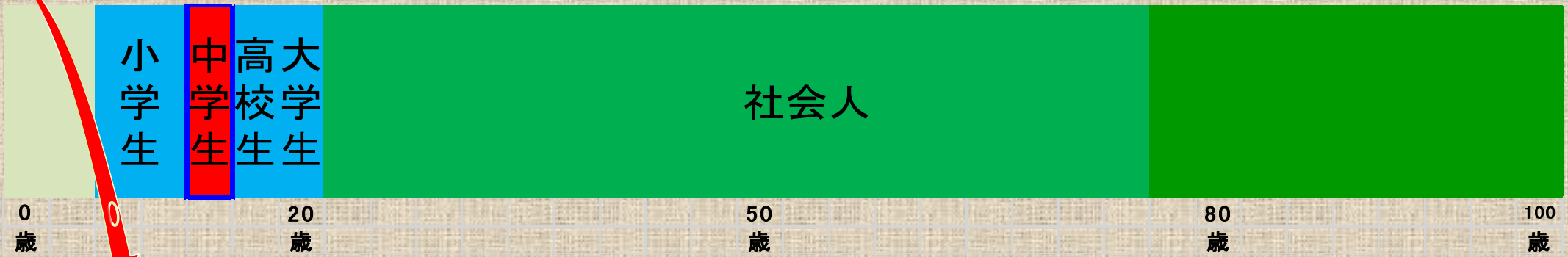


## 義務教育最後の日々をどう過ごすか

- 全員で受験に臨む雰囲気をつくる
- 最後まで支え合い、励まし合う
- 友達や先生と一緒にいる時間をかみしめる
- これまで支えてくれた人たちに感謝の気持ちをもって生活する



若いときは「可能性の芽」がたくさん



自分の希望する道で  
人の役に立てるよう  
に中学生という時代  
の過ごし方を考えま  
しょう

- 「どんな大人になりたいですか？」
- 「そのために、中学生である  
今をどう過ごしますか？」

改めて「自分で自分に」問うてみてください

「体調」と「心の安定」に気を付けながら

皆さん自身が、素晴らしい1年を創り出せますように

「人の役に立ちたい」  
という想いを大切に

その思いがあれば、  
きっと、頑張れる

